

さくらっこ便り 2022年 5月7日号

さくらっこ広場通信 第97号

令和4年度の「広場」が始まりました！

お久しぶりでした！あっという間に大型連休が終わり、新緑の美しい季節になりました。

進級、入学、入園など新しい環境になったさくらっこ達ですが、今日は元気な5組13名の親子の皆さんが集まってくださいました。学生たちも、5月9日からの幼稚園実習を控えた2年生が2名参加してくれて、元気に遊んでくれました。今年もいっぱい遊びましょうね！



Oちゃん6か月です。お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に初参加です。だっこされても、泣かずに気持ちが落ち着いていて、学生もホッとしています。周りの人をじっと見えています。どんどん新しい世界を吸収し始めているのですね。また、これから大きくなる人が来てくれて、本当にワクワクします。



こちらも初参加のNちゃん11か月です。新しい環境ですが、とても好奇心旺盛で、早速置いてあった新聞紙を手にとって、見せてくれています。兄ちゃん、お姉ちゃんたちがママごとを始めると、自分もそばに行っておもちゃを手にとって遊び始めました。イチゴがお気に入りです、ずっと持ち続けていました。また、遊びに来てください。



久しぶりに参加の Jくん、Hくん、Sちゃんの3人です。Jくん、Hくんは Oちゃんのお兄ちゃんになりました。Sちゃんと、Jくんは2年生で、弟のHくんは年中さんです。赤ちゃんの時から来ている3人ですが、こんなに大きくなり、今日も本当に真剣に遊び始めました。虫は・・・「アリしかない」ので、砂遊びが始まりました。

水も使いたい・・・けれど「着替えのパンツないから、ぬらさないでよ」というママたちの願いをしっかりと聞いて、遊んでいます。確か去年は、6月に「全身ずぶぬれ、泡だらけで裸になった」日がありました。



水を流しながら、ドロドロにしたり、「富士山だよ！」とお姉さんに教えてくれたり、真剣さに感動します。お姉さんは「せんせい！」と呼ばれて、何度も水くみを手伝っていました。

何も無いところに、新しい世界ができていくようです。



あそびの世界は、部屋の中にも来て続いています。とてもおいしそうに、工夫しながらごちそうを作っています。「これ、まだ焼けてないな」Jくんはステーキを焼किながら言っています。Hくんはラーメンを食べるふり・・・が口に含んで味見？・・・すっかり、クッキングの世界に入っているようです。Jくんが、滑り台のテーブルの上で、Sちゃんにごちそうと一緒に食べます。「一緒に食べる」ことが、学校では制限されています。

こうして遊びの中で子どもたちが、無意識に「代わりの世界」を作っていることに感動を覚えます。

「代わり」と意識していないのかもしれませんが。



S ちゃんは、昨日学校で初めて図工で絵具を使ったそうです。今日は、大きな模造紙に自由に大きな花を描き始めました。



なんてすてきな色でしょう。淡い色の花びらを描き込んで、出来上がりました。



こちらは、J くん「シャーク」です。クラゲも泳いでいます。海藻も描き込んで、水の中の「泡」を表現して、絵具の水滴を散らしています。豊かな水中の世界を、短時間に一気に描きあげました。すごいです。



いつも本当にありがとうございます。和やかに話してお母さんたちです。Rくんママは、今日はママだけお手伝いに来てくださいました。Rくんは、今日は部活で頑張っています。

それから、Mくんとお母さんが写真には入っていませんが、来てくれました。今年は、4年生になりました。写真が嫌いなので、撮ったのですが、「消して」と、自分で削除してくれました。いやはや、なんでもできます。

きっと、学校でもこのように、相手の様子確かめながら、自分の気持ちをしっかり表現しているのだろうなあ・と、感動します。

こうして、今年もさくらっこ広場が始まりました。「いつも通り」にやれることは、保護者の皆さんと、何より子どもたちのこのような成長の結果だと、確信します。

学生たちも元気に参加できました。何があってもこうして集まって楽しく遊べることを、うれしく、幸せに思います。皆さんと一緒に、集まれる広場を大切にしていきたいと思います。

<5月、6月、7月の予定>

5月28日	青空の下であそぼう
6月11日	絵具であそぼう
6月25日	絵具であそぼう
7月9日	水遊びをしよう
7月23日	水遊びをしよう

* コロナ感染症拡大下は、感染対策のため、10組程度のご参加に限らせていただきます。

体調の悪い場合は、参加をご遠慮ください。

毎回、参加ご希望の方は、下記までご連絡をお願いいたします。

開催予定と「さくらっこ便り」は短大ホームページ「親と子のひろば」に掲載いたします。

<連絡先>

狩野奈緒子(桜の生活短期大学 生活科学科 福祉こども専攻 教員)

naoko-k@ssjc.ac.jp